



令和8年1月19日

都民の貴重な文化財を火災から守る ～文化財防火デーを実施～

「文化財防火デー」は昭和24年1月26日、法隆寺金堂から出火し、国宝の十二面壁画が火災により焼失したことを契機として昭和30年に定められて以来、継続して実施されています。

都内にも、将来に継承すべき都民のかけがえのない貴重な文化財が多数現存することから、この機会を捉え、文化財を火災、地震その他の災害から守るため、文化財の所有者、管理者その他の関係者に対して防火防災体制の充実強化を図るよう呼びかけるとともに、都民等の文化財愛護に関する意識の普及と防火防災意識の高揚を図るものです。

1 第72回文化財防火デー

令和8年1月26日（月）

2 当庁の推進期間

文化財防火デーを含むその前後

3 推進標語

育てよう 歴史を守る 防火の心

4 推進項目

(1) 文化財関係者に対する火気管理の徹底及び地震時における出火防止対策の促進

防火防災指導等を通じ、消防用設備等の適正な維持管理、火気の適正な取扱い、工事、イベント開催時等の出火防止対策、放火を防ぐ環境づくり及び地震時における出火防止対策を促進します。

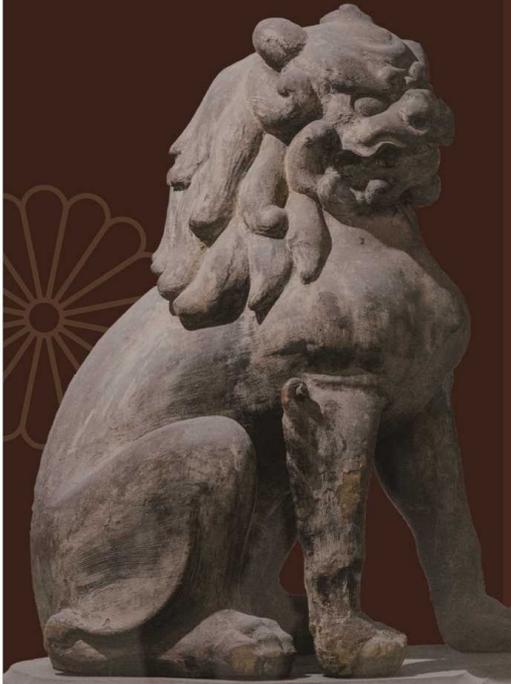
(2) 都民に対する文化財愛護に係る広報活動

文化財愛護に関する各種広報を通じ、都民の文化財に対する防火防災意識の高揚を図ります。

5 消防演習

本年は、大國魂神社（府中市宮町三丁目1番地）で実施します。

消防演習の詳細については別紙を参照してください。



大國魂神社

東京都府中市に鎮座する大國魂神社は、景行天皇41年(西暦111年)に創建された1900年以上の歴史を持つ古社で、都内で特に格式の高い「東京五社」の一社に数えられています。主祭神である大國魂大神(おおくにたまのおおかみ)と、武蔵国の一之宮から六之宮の御祭神をはじめ国中の神々を併せて祀り、5月5日の例大祭「くらやみ祭」は東京都指定無形民俗文化財に指定されており、8基の神輿と6基の大大鼓が巡行し毎年盛大に行われます。境内でも御祭神が鎮座する本殿、鎌倉時代に造られたと言われる木造狛犬など多くの文化財が拝観できます。





1月26日は
文化財
防火デー

育てよう 歴史を守る防火の心

文化財防火デーは、昭和24年の法隆寺金堂の火災を教訓として文化財を火災から守ることを目的に制定されました。

東京消防庁

公益財団法人
東京連合防火協会

東京消防 検索 

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>





問合せ先

東京消防庁(代)	電話 3 2 1 2 - 2 1 1 1
広報課報道係	内線 2 3 4 5 ~ 2 3 5 0

大國魂神社で消防演習を実施

1 日時

令和8年1月26日（月） 10時00分から10時30分まで

2 場所

大國魂神社（府中市宮町三丁目1番地）

3 演習内容

首都直下地震の発生に伴い、拝殿から出火し、自衛消防隊等が初期消火を行いますが、延焼拡大します。その後、けが人の救護及び文化財の搬出などが行われ、消防隊が本堂内で逃げ遅れた人を救出します。

演習のフィナーレには指揮者の合図により消防隊、消防団、自衛消防隊による一斉放水を行います。

4 視察予定者

- | | | |
|-----------|-------|------------|
| (1) 消防総監 | 市川 博三 | (いちかわ ひろみ) |
| (2) 消防庁長官 | 大沢 博 | (おおさわ ひろし) |
| (3) 府中市長 | 高野 律雄 | (たかの のりお) |

5 統裁者等

- | | | | |
|---------|--------|-------|-------------|
| (1) 統裁者 | 企画調整部長 | 上原 源隆 | (うえはら みねたか) |
| (2) 指揮者 | 府中消防署長 | 水越 博光 | (みずこし ひろみつ) |

6 時系列

時 間	経 過
9時20分	報道関係受付開始
9時40分	報道機関事前レクチャー
10時00分	演習開始（火災発生）
10時13分	一斉放水（計10口）
10時15分	演習終了報告
10時16分	消防総監 講評
10時19分	来賓挨拶等（消防庁長官・府中市長・来賓紹介・宮司謝辞）

7 消防演習参加隊

- | | | |
|------------------------|------|------|
| (1) 自衛消防隊・災害時支援ボランティア等 | 3 隊 | 16 名 |
| (2) 消防団 | 2 隊 | 8 名 |
| (3) 消防隊（消防ヘリ含む） | 12 隊 | 40 名 |
| 計 | 17 隊 | 64 名 |

※ 参加隊につきましては、災害出場等により変更となる可能性があります。

8 取材にあたっての注意事項

- (1) 取材中は自社腕章の着用をお願いします。
- (2) 演習会場は、消防車両の通行や消防隊員等が活動するため、係員の指示に従い事故防止に十分注意してください。
- (3) 取材受付は、**9時20分から**実施します。（場所は別図参照）
- (4) 事前説明は、**9時40分から**実施します。（場所は別図参照）
- (5) 駐車場の利用を希望する報道機関は、取材申し込み時に駐車場の利用する旨を伝えてください。
- (6) 取材場所は一斉放水により濡れる恐れがあります。雨具や防水資器材を準備してください。
- (7) 取材を希望する社は、1月23日（金）12時00分までに広報課報道係まで電話でご連絡ください。

9 その他

大國魂神社の略歴は次のとおりです。

大國魂神社は、大國魂大神（おおくにたまのおおかみ）をお祀りし、創立は景行天皇41年（西暦111年）五月五日とされています。大化の改新（西暦645年）のときに武蔵の国府を当地に置き、本神社が国内の祭務を総轄する所にあてられ、武蔵の国中の神社を一か所に集めお祀りし、これが武蔵総社の起源となりました。

天正十八年（西暦1590年）、江戸に入城した徳川家康より社領五百石が寄進され、社殿及びその他の造営に心力をつくしました。正保三年（西暦1646年）、類焼により社殿が焼失しましたが、寛文七年（西暦1667年）に4代将軍徳川家綱の命により社殿を造営し、現在に至っています。

大國魂神社の文化財

国指定重要文化財（2件）

1 美術工芸品

木造狛犬

2 境内

馬場大門檜並木

他に東京都指定文化財が1件、府中市指定文化財が1件あります。

別図



旧甲州街道